



【表紙写真】介護老人保健施設ナーシングホームひだまり・入所

Dr. topics (脳神経外科 石神崇 医師)

リハビリテーションセンター作業療法通信

健康だより【よい目覚めはよい眠りから】

部署紹介【老健・入所介護】

ナーシングホームひだまり

鹿屋訪問看護ステーション

高校生対象インターンシップの実施

臨床救急医学会／救外コラム

鹿屋体育大学サッカー部通信／夏祭り

9月 外来診療表

第2回 池田病院
糖尿病教室

■日時／令和6年11月16日(土)
14:00～(1時間程度)

■場所／池田病院 多目的ホール
■参加料／無料 ■定員／20名程度

【講話内容】

- ①糖尿病の食事(管理栄養士)
- ②健康食品・サプリメントについて(薬剤師)

【お問合せ】池田病院ケアサポートセンター
(平日 8:30～17:30) 担当:小牧

☎(0994)
43-3434(代表)

脳神経外科 石神 崇 医師



厳しい暑さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

炎天下の下、長時間の屋外作業をされている方には頭が下がる思いです。

熱中症

この季節、どうしても熱中症になる人が増えます。当院でも冷却輸液(冷やした点滴です)等準備しておりますが、例えば意識障害まで来した熱中症の場合既に多臓器に傷害が及んでいることが多く、救命率は高くありません。最初から熱中症にならないに越したことはありません。

どれくらい水分や塩分を摂れば熱中症にならずに済みますか？

→ 汗で失った水分、電解質を同じ量補充すればよいという理屈になるのですが、どれくらいの量の汗をかいたか推定するのは容易ではありません。同じ環境で同じ運動をしても流れる汗の量、それに含まれる塩分などの電解質の量は個人により全く異なることが知られています。更に同じ個人でも暑熱順化(いわゆる暑さに慣れる)により汗をかきやすくなり汗に含まれる塩分は減っていきます。

暑いところに出ると息が苦しくなります。

→ 成人の心拍出量は安静時で5L/分程度です。皮膚の血流量は通常は0.2L/分程度ですが熱ストレスで8L/分程度にまで増加すると言われております。つまり急に暑いところに出た場合は心拍出流量が急激に増え、運動した時と同様の状態になりますので、息苦しく感じます。

いつも塩分を控えるように言われているのですが。

→ 大量に汗をかいた時に水分と一緒に塩分を摂取すればいいのです。汗をかかないときに塩分を多く摂る必要はありません。熱帯の山間部にはほとんど塩分を摂取しない民族も少なくないそうです。そもそも汗と一緒に塩分が出るというのは生物学的に必要なことではなく、日頃の塩分摂取が多いため汗と一緒に塩分が出てしまう(特に暑さに慣れるまでは)と考えられます。重ねて申し上げますが、汗をかかないときに塩分を

多く摂る必要はありません。

余談ですが

小学生の頃、日記に「今日は36.7℃もありました。」と書いた記憶があります。今は最高気温が36.7℃を超えることは稀ではなく日記に書く気にもならないでしょう。

あの頃はエアコンが今程は普及しておらず、家にも応接間等に1台あるか、ないかといったところだったと思います。学校では「暑くて勉強しづらいから夏休みがあるんだ。涼しい朝の内に勉強をなさい」と言われていたような気がします。

今はエアコンは普及していますが夏の暑さは厳しくなっており、スポーツにも旅行にも向かない季節となってきました。夏休みで学校の授業が休みになっても、その分、部活動の時間が長くなり、夏休みを利用したスポーツの大会(試合)も多く開催されているのが現状ですが、今の夏の暑さではこの時期のスポーツの大会は危険を伴います。逆に夏休みはもっと短くてよいのではないかと考えることがあります。夏休みは梅雨明けとお盆前後の休みを残して短縮し、その分 秋に長期休暇があってもよいのではないのでしょうか。今夏の甲子園の暑さ対策が話題になりますが、そもそも高校野球の全国大会は人気があり興行的に成り立つために夏休みと春休みを利用して開催されている訳で、例えば秋に長期休暇があればそこで開催されるようになるのではないのでしょうか(国体での開催は難しくなりますが)。

前置きが長くなってしまいました

本年4月より勤務させて頂いております、石神 崇と申します。

私1人にできることはたかが知れているとは思いますが、土日や祝日を主な勤務日として働きたいと思っております。

最後に

いろいろと書いて参りましたが、この原稿を書いている今は8月ですが、これが使われるのは9月、朝夕が涼しくなり、コンビニでおでんが発売されているかもしれません。



「がんリハビリテーション(がんリハ)医療」とは？

がん治療の一環として、リハビリテーション科医やリハビリテーション専門職により提供される医学的ケアであり、がん患者さんの身体的、認知的、心理的な障害を診断・治療することで自立度を高め、生活の質(QOL)を向上させるための医療です。

がんリハでの作業療法士(OT)の役割

OTとしての役割の中で特に重要なことは、身体機能面の回復や維持、痛み等の症状緩和を図りながら「今できる能力を維持」していくことです。OTは治療開始前から治療後まで継続的な支援を行いながら、必要に応じて患者さんの日常生活動作(ADL)能力を評価し、「どのような方法なら楽に動作が行えるのか」という視点で環境設定も含めたADL訓練を行います。



トイレの位置・向きは適切か？
(起きる時に足に当たらないか？)

立ちやすい高さか？

ベッド柵とトイレの
距離は適切か？



また、患者さんは、がんと診断されたことへの絶望感に加えて、がんの進行や治療、今後の生活について、恐怖心や不安感など様々な気持ちを抱えています。患者さんの話を傾聴して寄り添う事はとても大切なアプローチですが、作業活動を治療場面で取り入れることで情緒の安定を図ることも効果的です。作業活動に集中することで気分転換に繋がり、不安な気持ちを払拭できたり、痛みを忘れる等の効果が得られることもあります。こうした取り組みを行うことで起きている時間を増やし、体力低下を予防することで患者さんの「できる能力」を維持していくことへ繋がっていきます。

今回、がん患者さんに対するOTの関りについてご紹介いたしました。今後もOTの強みを活かしながら、がん患者さんの生活の質の維持・向上に向けて努めてまいります。





～9月3日は秋の睡眠の日～ よい目覚めはよい眠りから

9月3日は秋の睡眠の日とされています。今月は睡眠の大切さと、よりよい睡眠を取る方法についてご紹介します。

日本人の睡眠状況

図2：睡眠による休養を十分とれていない人の割合



睡眠により休まった感覚(休養感)は適切な睡眠の目安ですが、国の調査では睡眠による休養が十分とれていない人の割合は2割程度であり、年々増えているようです。

適切な睡眠とは

適切な睡眠の目安として、朝目覚めたときにしっかりと休まった感覚(休養感)があることが重要です。休養感の低下は、体や心の不良な健康状態と関与することが明らかにされています。必要な睡眠時間は加齢とともに減っていきます。自分にとって必要な睡眠時間を把握し、それに合わせて寢床で過ごす時間を見直しましょう。



働く世代



睡眠時間は6～9時間が目安となります。習慣的に7時間前後眠っている人は死亡や疾患のリスクが最も低く、6時間未満の短い睡眠は疾患リスクの増加と関連することがわかっています。

リタイヤ世代



長寝に注意する必要があります。長く眠ることよりも、よく眠れたと感じることが重要です。昼寝はなるべく避け、日中は活動的に過ごし、昼と夜のメリハリをつけるようにしましょう。

睡眠不足が引き起こす悪影響

数日にわたって睡眠不足が続いている状態を「睡眠負債」と呼びます。平日に蓄積した睡眠負債を後から解消しようと、休日に長く眠る「寝だめ」をすると就寝・起床の時刻に平日と休日とずれが生じます。これを「ソーシャルジェットラグ(社会的時差ボケ)」と呼び、体内時計が乱れるという代償を伴います。

睡眠負債やソーシャルジェットラグが与える心身への悪影

- 注意力の低下
- 記憶力・学習力の低下
- 代謝機能の低下
- 免疫力の低下
- 気分障害のリスク増加
- 生活習慣病のリスク増加

睡眠による休養感を高める工夫

その① 日中の運動・身体活動を増やす

日中に体を動かし、過度な疲労を感じることで寝付きが促され、中途覚醒がへり、睡眠の質が高まります。重要な点は「運動の習慣化」です。習慣的に運動している人の70%以上は睡眠の質がよいことがわかっています。



その② 就寝前にリラックスし、嗜好品に注意する

寝る前にリラックスすることは寝付きをよくするために効果的です。ただし、飲酒や喫煙などの嗜好品は使用する量やタイミングを誤ると、かえって睡眠を悪化させ、健康を害することがあります。また、寝る前についつい別のことをして夜更かしすることで、睡眠が不足し、休養感が低下してしまいます。

寝る前の食事は控える



夕方以降のカフェインを控える



スマートフォンの使用は控える



喫煙をしない



その③ 寝室の環境を整える

寝るときの環境で重要なことは『光・温度・音』です。良い睡眠のために、寝室の環境を見直しましょう。

光

朝日を浴び、日中は明るく、夜は暗い環境を心掛けることで体内時計が整います。朝はカーテンを明け、室内に光を取り入れましょう。夜は室内の照明を弱くして光の量を減らし、できるだけ暗い環境で眠りましょう。



音

騒音は眠りを妨げるのでできるだけ静かな環境で眠りましょう。落ち着いた音楽を聴くと寝付きがよくなります。リラックスのために心地よい静かな音楽をかけるのもよいでしょう。

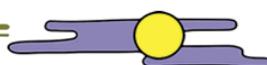
温度

室温は快適と感じられる適度な室温を心掛けましょう。季節に応じた寝具や衣服で調整するだけでなく、エアコンなども活用し、室温に留意しましょう。寝る前にお風呂に入り一度体温が上げることで、その後に体温が下がり眠りにつきやすくなります。

こんにちは、保健師です。

今回は睡眠についてご紹介でした。よい睡眠をとり「休養感」を実感し、残暑を乗り切りましょう！！

ケアサポートセンター：徳田、小牧



老健・入所介護

—— 私達は笑顔と真心で最良のケアサービスをお届けします ——

老健介護部ではこの施設理念に基づき、個々のニーズや状態に寄り添った個別ケアに取り組んでいます。現在は介護職員27名、特定技能実習生2名・技能実習生1名、介護助手3名の合計33名が所属しています。介護部では日常生活における支援は勿論のこと、リハビリやターミナル期、認知症の方などへの幅広い対応が求められます。又、レクリエーションや余暇時間を活用した脳トレ・製作活動のほか、月々の行事など施設生活の中での楽しみや生きがい、社会交流機会を持てる場を設けるなど様々な活動を行っています。入所される方は疾病や身体状況等により様々ですが、少しでもお元気な状態でご家庭へ復帰すること、次の生活の場でその人らしく暮らすことが出来るよう、引き続きご支援して参ります。



—— ろうけん = 介護老人保健施設 ——

介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰を目指すために医師による医学的管理の下で、看護・介護といったケアはもとより作業療法士や理学療法士等によるリハビリテーション、また、栄養管理や食事・入浴などの日常生活サービスまでを併せて提供する施設です。利用者ひとりひとりの状態や目標に合わせたケアサービスを医師をはじめとする専門スタッフが、夜間でも安心できる体制を整えています。

—— 介護職員の役割 ——

日常的なケア（食事・入浴・排泄支援）は勿論、他の職種との連携を図りながら、個別性を重視した支援が求められます。又、在宅復帰を目標に、日常生活において入所者の自立を支援するための「日常生活リハビリ」を重視して取り組んでいます。近年は認知症の方や医療ニーズの高い方の受け入れも増加傾向にありますが、入所者とそのご家族との関りを大切にして、相互に安心してサービス提供が受けられるように努めています。

—— 仕事の魅力・やりがい ——

介護老人保健施設の仕事の魅力・やりがいとして、入所者の「在宅復帰」という目標を、入所者に一番近い位置で支援出来る事が挙げられます。又、機能の回復や維持を日々見守り、共に喜びを分かち合えることが大きな達成感となり、新たなモチベーションへと繋げる事が出来ます。



—— 老健で働く介護職員の強み ——

老健は、各専門職がその専門性を発揮しつつ、一つのチームとしてケアサービスを提供するという大きな特徴があります。専門職の幅の広さは医療・福祉・介護の垣根を越え、それぞれの専門職が自分の職種だけでなく、他の職種からも様々な知識や技術を学ぶ事ができます。



—— 特定技能実習生・技能実習生 ——

令和6年7月より、外国人技能実習第2期生となる「マイさん」を受け入れました。3年前に受け入れた1期生も、今年の1月に特定技能へ移行し、日々ご利用者様の支援に励んでいます。



今後も、「ひだまりに来て良かった」「また、ひだまりにリハビリに行こう!」と、入所者・ご家族双方に思ってもらえる施設を目指し、日々努力し続けたいと思います。

老健ひだまり 介護主任 山元武

介護老人保健施設 ナーシングホームひだまり



スイカ割り



今年の夏も暑い日が続いております。
皆様バテバテになっていませんか？ 夏と言えば『スイカを食べたい！』
ひだまりでは、この暑さを吹き飛ばそうと毎年恒例のスイカ割りを各フロアで行いました。



感染対策もあり、スイカ模様のビーチボールを本物のスイカに見立てて、思いっきり叩いてスイカ割りの雰囲気を楽しみました。
その後のお楽しみでは、スタッフにカットしてもらった、冷蔵庫で冷たく冷やしたスイカを頂きました。皆さん「つんでっ！」と言いながら、笑顔で美味しそうに召し上がっていました。
今年も利用者の皆様と、夏の雰囲気を感じる楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



ひだまり 入所介護支援専門員 東由理子

介護老人保健施設とは、介護が必要な方の家庭復帰・在宅支援をめざし、生活サービスを行います。

利用対象者：介護保険の被保険者が対象となります。要支援 1・2/要介護 1～5 の方(入所サービスは要支援を除きます。)
手続き方法は、当施設か、担当ケアマネージャーにご連絡ください。見学をご希望の方はいつでも 2 階の受付
またはお電話にてお申し付けください。

ひだまり通所リハビリ

※月曜～土曜日のどの曜日も受け入れ可能です。短時間利用のコースもあります。新規にご利用を希望される方は問い合わせ先までご連絡ください。 ◆お問合せ先：通所リハビリ 繁昌(支援相談員)

ひだまり訪問リハビリ

※住み慣れた在宅での生活が安心・安全にその人らしく継続できるように支援して参ります。
こんなことができるようになりたい、こんな生活がしたいなどの希望があれば下記連絡先までご連絡ください。
◆お問合せ先：訪問リハビリ 星野(理学療法士)



介護老人保健施設
ナーシングホームひだまり
ショートステイ/通所リハビリ/訪問リハビリ
代表(0994)41-1200/通所(0994)41-1725

ひだまりホームページアドレス
★<https://rouken.ikedahp.com>
ホームページからのお見舞いメールもぜひご利用ください

居宅介護支援事業所ひだまり
受付時間/8:30～17:30(月曜～土曜日)
0994-36-8999

介護に関すること、何でもご相談ください！

居宅ひだまり ホームページアドレス
★<https://kyotaku.ikedahp.com>

訪問看護ステーションからのお知らせ

ご存知
ですか？



経口補水液とは？

経口補水液は、体液とほぼ同じ浸透圧で「飲む点滴」とも呼ばれます。
脱水時に体内から失われた水と電解質を小腸で素早く吸収できるように、水・電解質・ブドウ糖等で構成されており、各成分の配合割合が決められています。
日常的に使用するのではなく、感染性胃腸炎による下痢・嘔吐に伴う脱水時の水・電解質の補給のために使用しましょう。

①スポーツドリンクとの違いは？

見た目はよく似ていますが、経口補水液はスポーツドリンクよりもナトリウムやカリウムが約3～4倍多く含まれています。

②普段の水分補給として飲んでもいいの？

一般的なスポーツドリンクなどの清涼飲料水よりもナトリウムやカリウムの量が多い為、普段の水分補給として飲むものではありません。

③食事制限がある場合は？

ナトリウムやカリウムの摂取量を制限されている方は、医師に相談しましょう。
また、ナトリウムやカリウム以外に糖質も含まれている為、糖質の摂取量の制限を指示されている場合も注意が必要です。

経口補水液の作り方

〈材料〉

水 1リットル
砂糖(上白糖) 40g(大さじ4と1/2杯)
塩 3g(小さじ1/2杯)
お好みでレモン等の柑橘類果汁

〈作り方〉

- ①1リットルの水に、砂糖40g、塩3gを混ぜて溶かす。
- ②お好みでレモン等の柑橘類果汁を加えるとすっきり飲みやすくなります。



鹿屋訪問看護ステーション 鹿屋市下碓川町1794番地

☎ 0994-44-4776

サテライト白水 鹿屋市白水町1986-11

☎ 0994-45-6801

作成者：本田*福永*松本



高校生対象インターンシップの実施

8月6日、7日の2日間、高校3年生を対象としたインターンシップを実施しました。当院ではこれまで、将来医師となることを目指す高校生を対象としたインターンシップを数回行って参りましたが今回は鹿屋高校3年生の生徒さんからご要望をいただきました。まずは「病院を知ってもらう」ことに重点を置き、2日間という短い期間でしたが、より効果的に医師業務や診療体制等、幅広くまたわかりやすく理解していただけるよう努めました。

1日目は院内全体や実際に医師の診察や手術の様子を見学し、午後はリハビリテーションの見学と体験も行いました。実際に処置を行っている場面も見学できたため、とても貴重な経験となったようです。

2日目は薬剤科や血液浄化センターでの見学のほか、救急外来において救急車の受け入れや外来診療の見学、IVRセンターでの見学などを中心としたプログラムでした。医療提供は医師単独で行うものではなく、様々な専門職がチームとなって一人の患者の治療に当たる「チーム医療」を行っていることが実感できたのではないかと思います。

最初のうちは緊張もあり表情もやや堅い印象でしたが、徐々に雰囲気にも慣れて2日目には緊張も和らぎ、説明に熱心に耳を傾けていました。当院の医師や各部署のスタッフも温かく迎え入れ、双方にとって大変充実した2日間となったようです。

プログラムの最後には、池田理事長や田中医師、臨床研修医等と懇談会を実施し、医師に関するさまざまな質問や2日間の感想など、和やかな雰囲気でも事に終えることができました。今回のインターンシップを通じて、夢の実現へ近づくお手伝いが多少なりともできたのではないかと思います。

今後もこの取り組みは継続し、様々な職種へと広げていきたいと思えます。そして、たくさんの方々に医療に興味を持って頂き、貴重な医療人材の確保へと繋げていきたいと思えます。

経営企画室 山口長弥



第27回臨床救急医学会



連日うだるような暑い日が続いていますが、地域の皆様方におかれましては体調にお変わりないでしょうか。看護部外来看護師長の河野です。久木田医師

去る7月18～20日に開催されました第27回臨床救急医学会に、久木田一朗医師(地域救急・臨床研修センター長)、新屋秀斗救急救命士(外傷センター救命士副主任)とともに参加し、3演題を発表をいたしました。鹿児島開催の全国学会への参加・発表は貴重な経験であり、全国から集まった医療従事者の発表を聴講して意見交換するなど、充実した学会参加となりました。

今回の学会においては「教育」や「働き方改革」、「タスクシフト・タスクシェア」、「多職種協働」および「質の担保」などのキーワードがよく出ていました。今回の学びを得て、池田病院を利用される患者様に質の高い医療サービスを提供できるよう日々研鑽して参ります。

看護部 外来 看護師長 河野竜太



新屋救命士



河野師長

救外 コラム

～ 救急救命士 ～



皆さん、こんにちは。

4月より池田病院で勤務させて頂くことになりました、外傷センター救急救命士の下川床捺稀と申します。

入職して5か月がたちましたが、外傷センターでは救急患者さんへの対応のほか、救急車およびドクターカーの運転や問診業務を頑張っています！

また、8月からは救急救命士の新しいユニフォームが出来ました◎♪

背中には、「EMT」の文字が書いてあります。EMTとは、「Emergency Medical Technician」の略で、救急救命士を指しています。病院救命士は院外活動を行っていますので、池田病院スタッフの一員であるという自覚と責任を、より明確に持たせる目的でロゴを入れました。病院でお困りごとがあった場合は、気軽にお声かけください！★



外傷センター 救急救命士 下川床捺稀



8-10月中旬 試合予定 (8/16 現在)

九州大学サッカーリーグ (8/16 現在の順位: 3位)

- 8/24 (土) 17:00- 福岡大学サッカー場
鹿屋体育大学 vs. 福岡大学
- 9/21 (土) 13:30- 島原陸上競技場
鹿屋体育大学 vs. 東海大学熊本
- 9/23 (月祝) 11:00- 島原陸上競技場
鹿屋体育大学 vs. 久留米大学
- 9/28 (土) 13:30- 嘉島町総合運動公園 多目的
鹿屋体育大学 vs. 熊本学園大学
- 10/6 (日) 11:00- 西南学院大学田尻グリーンフィールド
鹿屋体育大学 vs. 西南学院大学
- 10/12 (土) 11:00- 志布志陸上競技場
鹿屋体育大学 vs. 九州共立大学

総理大臣杯 全日本大学サッカートーナメント (岩手県等)

- 1回戦 9/4 (水) 14:00- いわぎんスタジアムA
鹿屋体育大学 vs. 広島大学 (中国第2代表)
- 2回戦 9/6 (金) 14:00- いわぎんスタジアムB
鹿屋体育大学 vs. 富士大学-明治大学の勝者
- 準々決勝 9/9 (月) 11:00- いわぎんスタジアムB
- 準決勝 9/12 (木) 13:00- いわぎんスタジアムA
- 決勝 9/15 (日) 13:00- いわぎんスタジアムA

予定は変更等の可能性がありますので、サッカー部X (旧Twitter) 等でご確認ください。

池田病院は鹿屋体育大学サッカー部を応援しています！

4年 FW 加藤 大晟 いわきFC (J2) へ 加入内定

FW 加藤 大晟 (かとうたいせい 4年 浜松開誠館高出身) の、いわきFC (J2) への2025シーズン加入内定が8/2に発表されました。また同時にJFL・Jリーグ特別指定選手にも認定され、今シーズンは鹿屋体育大学といわきFC両方の試合に出場することが可能となりました。早速、8/4と8/10のJ2リーグに途中出場を果たし、力強いプレーで勝利に貢献しました！鹿屋体育大学出身のJリーガーは、加藤選手で通算 48 人目となりました。



(編集: マネジメントスタッフ 隅野美砂輝)

サッカー部 SNS のご紹介



Instagram



X (旧 Twitter)



YouTubeチャンネル

かのや夏祭り

8月3日土曜日の鹿屋市夏祭り総踊りに、池田グループ90名で参加いたしました。

約1か月前から練習を始め、本番に向け取り組みました。当日は気温35℃の炎天下の中で2時間近く踊りましたが、地域の皆様からの応援の声をたくさん頂きまして、ありがとうございました。初めての参加者も多く、「すごく楽しかった、また出たい。」との声が聞かれました。

今回、池田グループ代表として参加しましたが、これからも地域の皆様に元気を届けていきたいです。

介護老人保健施設ナーシングホームひだまり 介護福祉士 芝元裕生



池田病院 外来診療表

9月

池田病院グループ
健康生活インフォマガジン

池田病院だより
あい・ことば

通巻第164号
〒893-0024

2024年9月1日発行 発行者/医療法人青仁会 広報委員会
鹿児島県鹿屋市下祇川町1830番地

※ご希望の方に無料配布いたします

診療科目	月	火	水	木	金	土
総合内科	今 中 大	担 当 医	下 園 航	成 田 雛 子	今 村 優 太	担 当 医
腎臓内科			池 田 徹	池 田 徹	古 城 卓 真	
透析内科	古 城 卓 真 大 潤 塚 薫 行 翼	大 潤 塚 薫 行 翼	古 城 卓 真 大 潤 塚 薫 行 翼	古 城 卓 真 大 潤 塚 薫 行 翼	古 城 卓 真 大 潤 塚 薫 行 秀	大 潤 塚 薫 行 翼 秀
腎炎専門外来		古 城 卓 真				吉 嶺 陽 造 (第4)
血液内科	中 嶋 秀 人 詞	中 嶋 秀 人 詞	吉 満 誠	上 野 卓 也	鎌 田 勇 平	中 嶋 秀 人 詞
脳神経内科	担 当 医		岩 田 真 一			池 田 賢 一 (第1・3)
消化器内科	山 筋 章 博	大 井 貴 之		山 筋 章 博	大 井 貴 之	山 筋 章 博 (隔週) 大 井 貴 之 (隔週)
消化器専門外来			熊 谷 公 太 郎	小 牧 祐 雅	佐 々 木 文 郷	橋 元 慎 一 (第1) 樋 之 口 真 (第4)
肝臓内科	今 中 大 井 戸 章 雄 (第2・4)	今 中 大	平 峯 靖 也	今 中 大	今 中 大	今 中 大 (第2以外) 森 内 昭 博 (第1・3)
消化器内科 内 視 鏡	大 井 貴 之	山 筋 章 博	山 筋 章 博 大 井 貴 之	小 牧 祐 雅 大 井 貴 之	佐 々 木 文 郷 山 筋 章 博	担 当 医
呼吸器内科	寒 川 卓 哉	上 野 史 朗	寒 川 卓 哉		上 野 史 朗 安 田 俊 介	
呼吸器外科	鬼 塚 貴 光	武 田 亜 矢 (第1・3・5)		鬼 塚 貴 光		
糖尿病内科			竹 内 直 矢	上 久 保 定 一 郎 (第3)	西 牟 田 浩	
循環器内科	東 福 勝 徳	池 田 大 輔 東 福 勝 徳	東 福 勝 徳 大 坪 稔 拓	池 田 大 輔	池 田 大 輔	池 田 大 輔
循環器内科(不整脈外来)						田 上 和 幸 (第2)
脳神経外科 脳・血管内科		羽 生 未 佳	富 士 川 浩 祥			
リハビリテーション科						川 津 学 (第2)
整形外科	廣 津 匡 隆 井 手 貴 之	川 井 田 秀 文	瀬 戸 口 啓 夫 (隔週) 坂 元 裕 一 郎 (隔週)		黒 島 知 樹 (隔週)	担 当 医
消化器外科	豊 崎 良 一				豊 崎 良 一	
放射線科(画像診断)	宮 川 勝 也	宮 川 勝 也		宮 川 勝 也	宮 川 勝 也	宮 川 勝 也
心臓血管外科		上 野 隆 幸			上 野 隆 幸	
乳腺外科	船 迫 和		船 迫 和	船 迫 和 (手術日)	船 迫 和	船 迫 和
外傷総合外科 外 科				福 森 和 彦 田 中 誠		
救 急 科	田 中 誠	田 中 誠	久 木 田 一 朗 田 中 誠	久 木 田 一 朗 富 士 川 浩 祥	石 神 崇	富 士 川 浩 祥 石 神 崇
歯 科	奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子	奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子		奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子
健診内視鏡	堀 之 内 史 郎	堀 之 内 史 郎	堀 之 内 史 郎	堀 之 内 史 郎		
血液内科		中 嶋 秀 人 詞	吉 満 誠	上 野 卓 也		
消化器内科	山 筋 章 博			山 筋 章 博		
消化器専門外来			熊 谷 公 太 郎	小 牧 祐 雅	佐 々 木 文 郷	橋 元 慎 一 (第1) 樋 之 口 真 (第4)
消化器内科 内 視 鏡	山 筋 章 博	大 井 貴 之	熊 谷 公 太 郎 大 井 貴 之	小 牧 祐 雅 山 筋 章 博 大 井 貴 之	佐 々 木 文 郷 山 筋 章 博 大 井 貴 之	
循環器内科	東 福 勝 徳		東 福 勝 徳			
脳神経外科 脳・血管内科	富 士 川 浩 祥	羽 生 未 佳		石 神 崇		
呼吸器外科		永 田 俊 行 (第2・4)				
リハビリテーション科						川 津 学 (第2)
整形外科			担 当 医		担 当 医 (隔週)	
脳神経外科	担 当 医		岩 田 真 一			
放射線科(画像診断)	宮 川 勝 也	宮 川 勝 也		宮 川 勝 也	宮 川 勝 也	
乳腺外科 外 科	船 迫 和		船 迫 和	船 迫 和 (手術日)	船 迫 和 (第1・3)	船 迫 和
救 急 科	田 中 誠	田 中 誠	久 木 田 一 朗 田 中 誠	久 木 田 一 朗 富 士 川 浩 祥	石 神 崇	石 神 崇
歯 科	奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子	奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子		奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子

【受付時間】 午前…8:30~11:00 午後…休診(午後診療は予約以外は休診となります) ※急患の場合この限りではありません。

※総合内科以外は必ずご予約の上、ご来院ください。

※かかりつけ医のある方は、必ず紹介状をご持参ください。(紹介状をご持参の場合もご予約が必要となります。)

予約・変更・お問い合わせ

外来診療予約・変更

TEL:0994-45-5278
FAX:0994-45-5259

放射線科

TEL:0994-45-5163
FAX:0994-45-5271

健康診断・人間ドック

TEL:0994-40-8782
乳がん検診も承ります。

歯 科

TEL:0994-43-6468



医療法人青仁会 池田病院

〒893-0024 鹿児島県鹿屋市下祇川町1830番地 http://www.ikedahp.com/

☎ 109941-43-3434

☎ 109941-40-1117